

文26 渡し守に問ひ ①けれ ②ば、 「こ
れ ③なむ都鳥 ④」。」と言ふ
を聞きて、

問一

傍線部①は過去の助動詞で、
終止形は「けり」である。こ
こでは何形になつているか。
なお、「けり」はラ変型で、
「けら〇けりけるけれ
ー〇」と活用する。

ア已然 イ連用 ウ終止 エ連体
オ已然 力命令

文26 渡し守に問ひ ①けれ ②ば、「これ ③なむ都鳥 ④」。」と言ふ
を聞きて、

問二 傍線部②の「ば」は次の三つの訳を持つ。この場合はどれ？

アもしくならば

※未然形 + 「ば」

イうので

※已然形 + 「ば」で、

「ば」の上の出来事が原因で、
「ば」の下の出来事が起こった。

ウうすると・うしたところ

※已然形 + 「ば」で、

「ば」の上の出来事のあと、
「ば」の下の出来事が

たまたまが起こつた。

文26 渡し守に問ひ ①けれ ②ば、「これ ③なむ都鳥 ④」。」と言ふ
を聞きて、

問四

空欄④には「だ・である」にあたる断定の助動詞「なり」が入るべきだが、渡し守はそれが省略して言わなかつた。もし、空欄④に「なり」を入れるとしたら、次のどの活用形で入れるべきか。

- ア 未然 イ 連用 ウ 終止 エ 連体
- オ 已然 力命令

このページは空白ページです